



2024年3月18日
東日本旅客鉄道株式会社
水戸支社

水郡線常陸大宮駅東西自由通路および新駅舎整備の工事着手について

JR東日本水戸支社と常陸大宮市では、「常陸大宮駅周辺整備計画」に基づき駅周辺地域の「魅力と活気あふれる快適なまちづくり」の実現を目指し、東西自由通路および新駅舎整備に向けた計画を進めてまいりました。

このたび、本体工事に着手することとなりましたので、お知らせいたします。

1 デザインコンセプト

常陸大宮市西塩子地区に伝えられてきた『西塩子の回り舞台』をモチーフとした大きな屋根によって、東西自由通路および新駅舎が一体的な場として共存するとともに、地域発展のシンボルとなるデザインとしています。また、地域産材を活用し、地域の魅力や地域産材の良さを発信できる駅舎等を目指します。

2 施設の概要

【鉄道施設】 約520㎡

駅東口側 駅事務室、1番線ホーム改札口

駅西口側 2番線ホーム改札口

【都市施設】 約1,200㎡

東西自由通路 幅員：約4.5m、延長：約22m

東口駅前広場 エレベーター1基（15人乗り）

公衆トイレおよびバリアフリートイレ

西口駅前広場 エレベーター1基（15人乗り）



東口イメージパース



自由通路内観イメージパース

3 今後の予定

工事着手 2024年3月下旬

供用開始 2025年1月頃（新駅舎）

2026年春頃（自由通路）

（工事の進捗により変更となる場合があります）

4 安全祈願祭

日時 2024年3月25日（月）13時00分～

場所 常陸大宮駅東側

出席者 常陸大宮市長、市議会議員、JR東日本水戸支社長 他

5 事業主

常陸大宮市

東日本旅客鉄道株式会社 水戸支社